

開催レポート

イベント名	セミナー
開催日	2023年7月20日(木) 19:00~21:00
場所	五反田会場およびZoomによるハイブリッド開催
会費	会場 2,500円 / オンライン 2,000円
内容	人生とは「学び続ける旅」～いくつになっても、学び続ける人は美しい～ 講師：広野 郁子さん（株式会社アイ・キューブ 代表取締役）
参加者	会場 17名、オンライン 3名 計 20名

人生とは「学び続ける旅」



今回のセミナーでは、いくつになっても好奇心を失わず、夢に向かって学び続けることの素晴らしさを、株式会社アイ・キューブ 代表取締役 広野 郁子（ひろの いくこ）さんに自身のご経験をもとに、お話をいただきました。

まず、先日 60～80 歳代中心の女性の会で講演をされたことから講話がはじまりました。

素晴らしくパワーを感じ、笑顔が皆さん輝いておられたとのこと。若くても不機嫌だったら残念ですし、やっぱり「笑顔」って大切。若く見える方は良く笑い、どこか楽しそうな雰囲気。好奇心旺盛、新しいことにどんどんチャレンジしている、共通点は「好奇心」を常に持つことだと言います。

就職から会社設立まで

ご自身の会社、株式会社アイ・キューブは、消費者の生の声を聞き生活者と企業をつなぎ、魅力的な商品・サービスを創造・発想する会社。

広野さんは、大学卒業後、リクルートに就職。なかなか仕事がうまくいかなかった時、当時の上司から「自分のやりたいこと



キャリア研究会

Career Research Association

を素直にやればよい」といわれ営業ではひたすら聞き役に徹したところ仕事が取れるようになり、後に仕事でMVPを取るまでになったそうです。その後、結婚、出産を機に会社を退職。幼い子を育てながら消費生活アドバイザーの資格を取り、資格を活かす仕事に就いたものの、ご主人の転機で退職。

当時の上司からのご縁で三菱電機に入社。ここでは、冷凍庫のマーケティングを担当し「切れちゃう冷凍」の開発に携わり、これまでのたくさんのご経験から「生活者と企業をつなぐ」という、消費者の声を製品化するマーケティング会社を立ち上げられました。

英語を学び始めたワケ

「仕事」をする中でも学びがいっぱい、好奇心をくすぐられることもあるのだとか。経営のために「マネジメント」や「心理学」を学び、その中で初めは仕事とは関係なく、53歳ごろから英語を学び始めたそうです。

子育てが落ち着いたことや、会社が軌道にのってきたことで、海外旅行にも行けなかった若い頃を思い出し、英語の学び直しを意識。

様々な教材を購入して勉強に励むも勉強も続かず、せっかく呼ばれた海外での結婚式ではコミュニケーションが取れず、仕事で海外訪問が増えても、日本に海外から友達が遊び来ても、通訳をお願いしての会話しか出来ず、悲しい思いをされたと言います。

そして、いつしか直接話をしてみたい！と思うようになり、オンライン英会話に入学して英語を学び始め、入学してまもなく、ハワイ・マルタ島に1~3週間と仕事の合間を縫って行かれたとのこと。慣れない英語に、自分から動かなければ誰も手を差し伸べてくれないという生活習慣や環境の違いを乗り越えながら、勉強を続けたそうです。



今では英語でコミュニケーションも取れるようになり、セブ島や同世代の英語の先生と出会って会いに行くなど、海外に様々な友人が出来ることが喜びとなり、文化の違いを通して視野も広がりが増しているそうです。

キャリア研究会

Career Research Association

そして今年、海外の友人から「私たちとコミュニケーションを取るためにあなたが本当に一生懸命英語を学ぼうとしているのがわかります、あなたを愛しています」とバースデーメッセージをもらったそうです。それがとっても心に響き、スキルはなくても「絆」は生まれると感じたそうです。

なぜ学び続けられるのか

大人になってから、様々な資格を取得したことを明かしていただきましたが、広野さんは、60歳になってご自身が思う「学び続ける旅」とは、若いころとは違ってやたらに「資格をとる」とか、「点数を得るための勉強」とは違い、「自分らしく」「人間として成長する」「人生を充実させる」ことだと言います。そして今は「楽しむことを最重視」されているとのことでした。

人生100年時代「学び続ける旅」、若々しくいる人は子供のように好奇心旺盛である場合が多いと、そして特に意識しておきたいのは、インプットよりアウトプットが大切だということ。ご自身が幼い時、お母様から学ぶのは自分のための最高の贅沢だとお聞きになっていたそうです。その通り「やってみよう」という思うことがあるなら（好奇心があるなら）、まずは一步を踏み出してみよう！思ってもなかった「新しい世界の扉」が開けるかもしれません。



「いくつになっても、学び続ける人は美しい。好奇心を失わない、好きなことをやればいい、続かなかつたらやめたっていい、自分が想像しなかった世界が広がるかも」と、様々ご経験された広野さんだからこそ言える、最後のお言葉が胸に響きました。



その後、事務局から今後の開催予定のお知らせ、会員からのご案内がありセミナーは無事終了しました。

セミナーの後は、近くのお店で懇親会。広野さんを囲み10名を超える参加者で語り合いました。

参加者全員から、各々の近況や感想をいただき、充実した時間となりました。

キャリア研究会

Career Research Association

参加者の声 ※参加者アンケートより抜粋

- メタ認知はいくつになっても大切だということ、学び続けることが今の自分はどうなのかということ等々、自ら振り返ることができました。ありがとうございました。
- 何かを学ぼうとするとき役に立つことかどうかをつい検討することが多かったのですが、自分の興味や感情に素直にとにかく始めてみたらいいこと、また必ず継続しなければならないわけではなく、合わなければ仕切りなおすのも、得るものが何もないわけではないから悪いことでないことなど、「学び」に対するハードルが下がったような気がしました。
- とても前向きになる内容でした。自分の興味あること、やりたいことを行動にうつす大切さを学びました。
- 「学ぶ」意味を再考する機会となり、多くの気づきを頂きました。
- 体験談を交えたお話ゆえ、説得力があり楽しい講演でした。
- 「老化は脳から始まる」と聞き、いつまでも好奇心を忘れずチャレンジしたいと思いました。お金を通して、今自分がすべきことが明確になってきた気がします。どうもありがとうございました。

※所属及び役職は、開催当時のものです。(敬称略)

キャリア研究会についてはこちらから

<https://career-r.com/>